

ADULT ONLY  
R-18



*Fascinate Nail*





アウギユステで  
シエロさんの店の  
手伝いをしたとき

ヴィーラが倒れて  
介抱していた  
ときだった

目を醒ましたヴィーラは  
ぼつぼつと、心のうちを  
吐露してくれて

彼女の知らなかった  
一面に触れる事が出来た

今までよりも  
一層打ち解けられた  
気がした

会話の途中で彼女が  
髪をかきあげた時  
だったと思う

ふわっと  
彼女の香りが  
広がって

—思い出したんだ

倒れた彼女をここまで  
運んできた時のこと

緊急時だったから  
気に留めては  
いなかったけど

呼吸に合わせて  
圧を増す  
背中に感じる熱

五指を押し返す  
弾力

触れた肌は  
じっとり  
熱をはらんでいて

首筋にかかる  
荒い吐息は  
さながら快楽に  
あえく声のようだった

全身で  
彼女を感じた  
生々しい記憶

僕の情欲をそそるには  
十分で

団長さん  
…それ

!?



っ…!?!?  
ちがっ…

消してやましい  
気持ちがあつた  
わけじゃなくて!

ただの生理現象  
だからっ!

殺されるっ!

!?

おきゅっ

えっ…  
あっちよっ!

…その、男性の  
生理には  
疎いのですが…

私てよければ  
お手伝い致し  
ましようか?

射精…  
すれば収まるん  
ですよね。

そ、そうだけど…

なっ、なんなんだ  
この状況…

ヴィーラが  
僕のチンコを…

熱い…

それと…  
つば垂らして  
しごいてほしい…

っそれでは  
性器が汚れて…

汚くない  
からっ

どう…ですか？

っ…  
ちよっと強く  
握り過ぎ…

唾液でデロデロの  
状態でしごかれると  
凄く気持ちいいんだっ  
お願い…

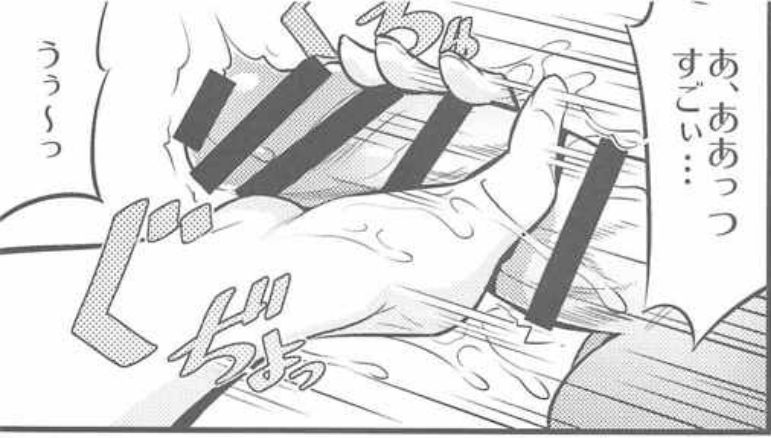
…

あっ…  
それぐらいっ

あっ  
いいっ  
かも…









いつ…くっ

うっ…  
あっ!!  
くっ…っ



あれ以来—

ヴィーラは僕の射精を  
手伝ってくれるように  
なった

ひたひた

あーっ



長い旅の途中  
暫く船にも  
宿にも泊まれず

他の団員を  
見て欲情  
してしまった  
時も

ポ一  
团长さん…

…少しお時間  
をいただけますか？

それを  
窘めつつも

籠手を外すのは  
手間だからと

初めてフェラチオで  
処理してくれることに…

あわ

あのとき僕のチンコは  
自分でも分かるほど  
臭い匂いを放っていて

一瞬その匂いに  
眉をひそめた彼女  
だったけど

震える舌先で恐る恐る  
恥垢を舐め取り

うあっ…

しゃぶり  
始めた

今思えばそんなに上手なフェエラじゃなかったんだけど

んっ

んっ

初めてフェエラしてもらったこと

うっ…あ♡  
温かい…っ



みんなが近くににいるのにあのヴィーラが臭いチンポをしゃぶるのに没頭している姿

いつばれてもおかしくないこの状況も相まって

裏スジへロへロされるの…っ

ひどく興奮した

気持ちよすぎて腰がくがくつてなるっ



香水では隠せないヴィーラの体臭も僕を高ぶらせて

とても僅かな時間で

—っ♡

溜まりに溜まった精子をヴィーラの口内にぶちまけた

もういっちゃうっ…

このままいいよねっ？

射精す…  
射精す上

その舌のねぶりをもつと堪能したいという気持ちも空し

うっ…ああっ！！  
っ…くっ…





ヴィーラが  
手伝って  
くれるって

この駄チンポは  
何度私の手を  
煩わせれば  
気が済むので  
しょうか？

足で踏まれて  
イッてしまう  
なんて…

その歳でも  
団長さんは立派な  
変態ですね

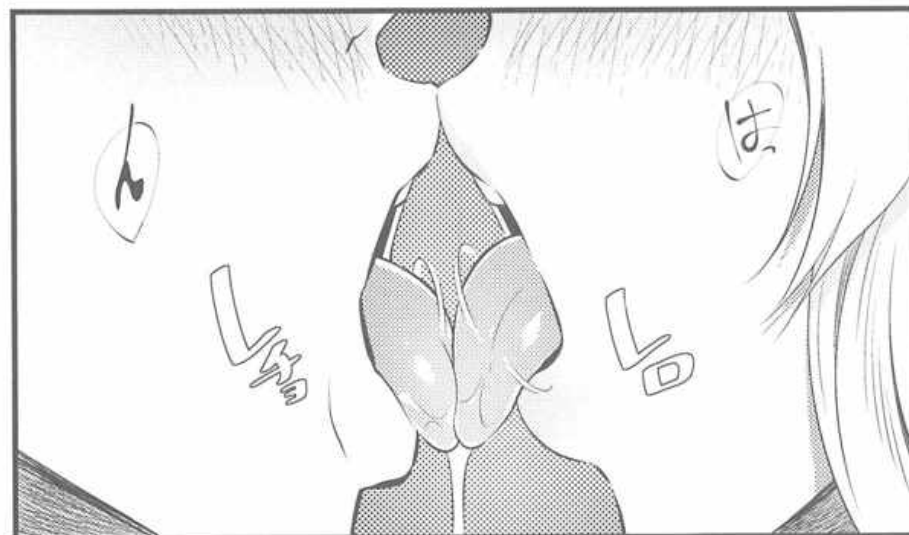
とか最初はこんな  
感じになるかと  
思ったけど

とか

実際はこんな  
献身的で

我侭も最初は  
窘めるんだけど  
結局は聞いてくれて

まるっ…







私にしてみたいこと...  
ありますか？

...他に

っ...



挿入れちゃう  
からねっ

っ



いいんだよね!?

あっ♡



あ挿入<sup>は</sup>った

うあっ…  
腔内<sup>な</sup>温かい…

ブルッ

キッ

あ



うっ…  
つあ…

…



ま、待って  
チンコ絞  
めないでっ

う、動いて  
ないのに  
イっちゃう…

メユ  
グッ



すっ!?

我慢しなくて  
いいんですよ？

ナ





なら金玉空になるまで

あ♡



反則だよっ...

そんな事言うの...



今の言葉に...  
嘘偽りはありませんよ?

あ♡



付き合っ  
てもらおうよ!

はあ♡

それからひたすらに  
ヴィーラの体を貪った

ふっ…あ…

はいっ♡

あ♡

ああ♡  
射精で  
ますっ♡

また出るっ

びゅっびゅって  
なか  
膣内に注がれて  
ますっ♡





射<sup>だ</sup>精<sup>し</sup>して

ひっ……ん……

はあっ♡  
イっ……♡

今……

感じ過ぎちゃうっ

からあっ……♡

はっ♡……んっ……  
まっ待って  
下さいっ

ふうっ……♡

射<sup>だ</sup>精<sup>し</sup>し  
まくっ

ん

最初は僕に  
されるがまま  
だったヴィーラも

徐々に積極的に  
なってきた

騎乗位では  
自ら腰を振り  
快樂を貪るのに  
夢中になっていた

♡♡

♡♡

すこお…

グランの  
おチンチン♡

子宮にずんずん  
って♡

精子でべちよべちよ  
なのにい…♡



またイク…  
イっちやい  
ますっ♡

おっぱいちゅ  
ちゅぼされる  
好きい…  
ですっ♡

♡♡





グランもっ…  
びゅーって  
して下さいっ♡

—っ!?

あッ♡



ふああッ!?  
はあっ…あッ♡





Fascinate Nail END

◇著者◇

松河

◆スペシャルサンクス◆  
トニワ 様

◇印刷◇  
有限会社 金沢印刷 様

◆サークル◆  
pale scarlet

◇発行日◇

2015. 12. 31

◆ブログ◆

<http://takosu011k.blog.shinobi.jp/>

本同人誌の無断転載、複製を禁じます。

※18歳未満の閲覧禁止





◆◆◆ Pale Scarlet ◆◆◆